

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

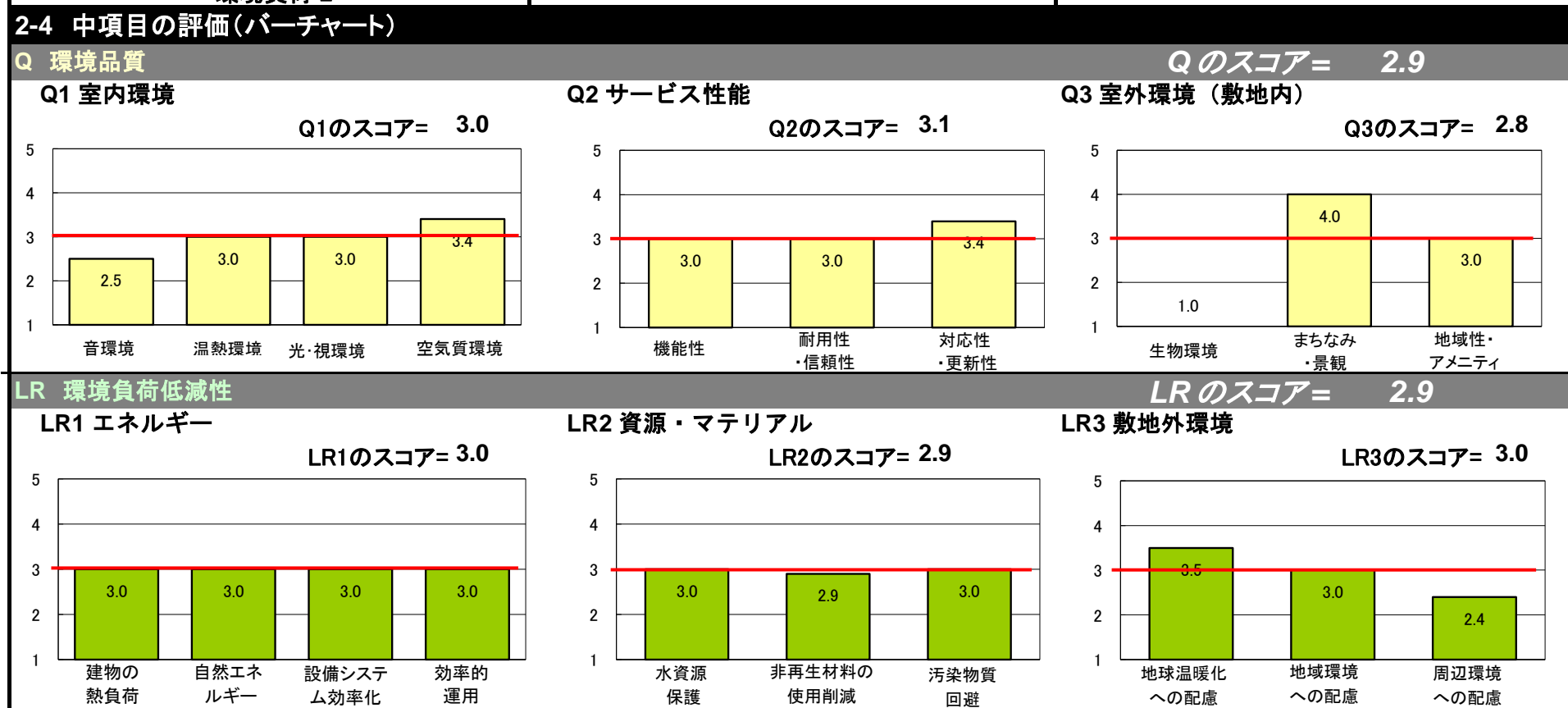
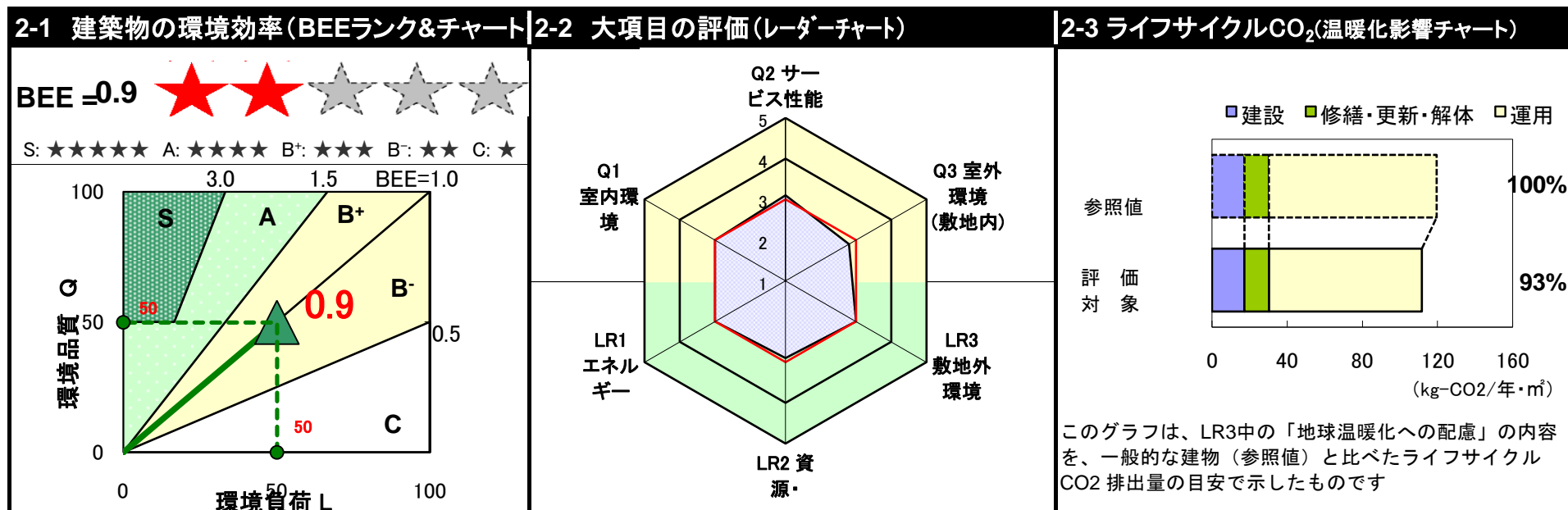
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エブリイ長楽寺店	階数	地上2F
建設地	広島市安佐南区長楽寺1丁目949-1	構造	S造
用途地域	近隣商業地域・第一種住居地域、準	平均居住人員	30人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	4,380時間/年
建物用途	物販店, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年6月 予定	評価の実施日	2014年2月5日
敷地面積	4,823 m ²	作成者	小松大輔
建築面積	2,817 m ²	確認日	2014年2月5日
延床面積	4,408 m ²	確認者	小松大輔

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.1	スコア = 1.8	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 外壁の室内側にロックール吹付けを処理している。// // ODP=0の冷媒を使用している。/ オール電化としている。	設計の計画上特段に配慮した事項 建物の形状や色彩において街並みに標準的に配慮している。/ 適切な量の駐車スペースを確保している。	設計の計画上特段に配慮した事項 建築基準法に定められた耐震性を有する。/ 給湯・給水配管は天井配管を基本とし、更新性を高めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される